

インタラクティブ動画



留学に少しでも興味がある方も、まだ考えたことがない方も、まずはインタラクティブ動画「世界へすゝめ」をチェックしてみませんか？

この動画は、皆さんのペースに合わせて、興味のある内容を選びながら視聴できるインタラクティブ形式です。

座談会やプログラムの特徴、奨学金情報に加え、留学を経験した先輩たちのリアルな体験談や、「留学がその後の進路やキャリアにどう活かしたのか」をコンパクトにまとめています。

「留学って実際どうなんだろう？」

「自分にも関係あるのかな？」

そんな疑問を持ったときの、最初の一步として。

留学や将来を考えるきっかけに、ぜひお気軽にご視聴ください。



理工学部生こそ

留学のススメ

FAQ

海外大学へ留学するためには大学での成績は関係ありますか。

海外の大学はGPA (Grade Point Average、1年次からの成績評価の平均値) を重視します。学生が、日常的に学問領域において努力できるかを見る指標となるからです。現地の学生と並んで学ぶ1学期以上の留学や、短期でも専門性が高いプログラムへの参加、奨学金の獲得を希望する場合もGPAは参照されます。留学前からの計画的な履修・学習をお勧めします。一方、語学やGPAの要件がないプログラムもありますので、自分に合った選択肢を見つけましょう。

留学をするのは経済的負担が大きいのですが...

留学費用は、留学先により物価が違いますし、同じ国でも地域によって、また暮らし方により生活費は変わってきますので、費用をある程度抑えることは可能でしょう。過去の派遣生の報告書に費用が紹介されている場合がありますので、参考にしてください。

留学する学生へ向けた奨学金の情報は、国際センターホームページの奨学金のページに随時掲載していますので、活用してください。また、一般的な奨学金については、塾生向けホームページの奨学制度のページで紹介しています。

学部3年生で留学した場合、卒業研究の研究室配属はどのようになりますか？

取得してきた単位は卒業単位として認められますか？進級は？

交換留学へ行きたいのですが、留学先大学はどう調べますか？

留学すると就職活動に影響がありますか？ 他 ▶ その他の質問への回答は下部QRコードよりご確認ください

奨学金

海外学習を経験し世界に通じる人材となる在学生を育てるための「国際人材育成資金・基金」による奨学制度があります。協定校等への留学プログラムに参加される学部生・大学院生が対象で、帰国後に申請となります。募集は春学期と秋学期の年に2回行われます。

▶ その他、留学のための奨学金については下部QRコードよりご確認ください



慶應義塾大学 理工学部 学生課国際担当
〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1
電話: 045-566-1468 E-MAIL: ic-yagami@adst.keio.ac.jp
2026年4月発行



慶應義塾大学理工学部・理工学研究科



世界への扉を開けよう!

慶應義塾の理念に示されているように、理工学部においても創立者 福澤諭吉の「実学」の精神に基づき学際的・国際的な教育・研究を実施しつつ、学問によって新しい価値を創造し、変化の時代に対応しうる人材を育成することで、よりよい未来社会に向かって広く社会に貢献することを目指しています。この理念の下、国際的な感覚と視野を広げることのできる海外留学プログラムは大変重要な位置付けにあると考えています。留学プログラムでの体験を通じて滞在国内独自の文化や考え方を学び取ることができることはもちろん、こうした学びにおいては、国際的な視野を広げると同時に、物事に対する多様な見方が修得できると考えています。

社会の様々な領域で発展を目の当たりにすることができる時代ですが、昨今の世界情勢では全てが必ずしも安定的な発展に向かっていないことは確かな状況と思います。しかしながら、こうした困難な状況においてこそ、ライフスタイルが大きく変わるパラダイムシフトが必要と考え、世界各国でも様々な対応が行われており、学びの「場」として、モビリティでしか得られない海外留学における重要性は揺るぎないものであると考えています。

理工学部では留学の醍醐味を実感するためのプログラムをいろいろと用意しています。例えば日本の他大学に先駆けて、慶應と海外の二つの大学の学位が同時に取得できるダブルディグリープログラムを設置しました。その他の協定校への交換留学も、計画次第では留学期間を含めた4年間で(すなわち留年することなく)慶應義塾大学を卒業することが可能になっています。留学先や制度に関する相談は、いつでも矢上キャンパス学生課国際担当(ic-yagami@adst.keio.ac.jp)で受け付けています。

世界への扉は大きく開いています。後は君たちがチャレンジするのみ!

日本的な世間の狭さから脱却して、"It's a small world" と日々実感できる人間に成長できることを期待しています。

理工学部長 村上 俊之
(2026年4月)



Go! GLOBAL!

理工学部生の留学プログラム

各プログラム詳細案内はこちら



短期

様々なテーマに沿って設計されたプログラムに参加することができます。夏休みや春休み期間中の数週間、まずは海外へ第一歩を踏み出したい方へお勧め。

アーヘン工科大学サマースクール/スプリングスクール

ECNフランス語フランス文化研修プログラム

協定校・外部団体主催プログラムなど



2~12ヶ月の期間、海外大学にて現地の学生に交じり、専門科目の授業履修や研究を行います。自分の関心に照らしオリジナルの留学をプランします。期間・時期により慶應での在籍についても検討します。

交換留学/交換研修

SAFサマーセッション

IAESTE(インターンシップ)



ダブルディグリープログラムは慶應義塾と海外協定校の必要カリキュラムを修了すると、両校から同時に学位を取得できる制度です。留学期間はプログラムにより1学年間~2年間です。海外大学の学位を取得し、国際的エンジニアとして活躍することを目指す人にお勧めです。また、慶應義塾を卒業後、海外大学へ進学する人もいます。

ダブルディグリープログラム



学位取得

SEMESTER

自分に合った留学を考えよう!

留学の目的・プラン作成の3つのポイント

1

なぜ留学したい?

語学力向上/異文化経験/視野を広げる
海外大学の学位取得
先端的研究機関で学ぶ

2

何を学びたい?

専門知識の習得
コミュニケーション力
多様な価値観や思考

3

将来にどう生かしたい?

世界を舞台に活躍したい
世界的に通用する研究者に
起業したい

自分なりの答えを思い浮かべつつ、大学生活全体を見通したスケジュールを計画し、最適なプログラムを見つけましょう。

留学までの流れ



短期

熟派遣交換

学位取得

木戸 祐輔さん
カリフォルニア大学 派遣交換留学生
ジェノヴァ大学 JEMAROプログラム派遣生

大学の制度を活用して是非海外へ!

僕は入学時、海外に一度も行った事のない純ジャパ人間でした。そんな僕が慶應義塾という恵まれた環境で米国とイタリアに計1年半留学させて頂きました。ここでは米国留学に行くまでの過程を英語とお金の観点でご紹介します。

学部1年の3月、必修英語でお世話になった小原京子先生に留学の相談をした所、心強い応援のお言葉を頂いたので、その年の秋募集の交換留学への応募を決意しました。むろん英語が課題で7月に受けたTOEFLは62点でした(目標は80点でした)。流石に危機感を覚え、8月に3週間セブ島に私費留学しました。毎日10時間以上TOEFLの勉強をした結果、81点を取れました。

10月に交換留学に出願して選考を通過しました。ここで問題になったのが留学費用で、僕の場合は寮代と生活費で月に20万円以上かかりました。なので奨学金を探し、僕は「TOMODACHI住友商事奨学金」から180万円を給付して頂きました。奨学金も沢山種類があり、相性があるので、諦めずに色々応募する事が大切です。

留学に行って心の底から良かったです。最初の3ヶ月は本当に英語に苦労しましたがね(笑)。海外経験が少ない人ほど大学の制度を使うべきだと考えます。金銭的な補助に加え、制度・事務的なサポートが慶應は充実しています。また、社会人ではなく大学で留学する事の良い点は、①英語が下手でも許される、②ポジションーク無しの友達が世界中に出来る事です。2回の留学を通して、僕を面白がって気遣ってくれる最高の友達が沢山出来ました。また、英語力を身につけて世界中の研究者や学生と議論出来るのは最高に楽しいです。

これを読み留学に興味を持った方は周りに話してみてください。興味は共有される事で成就し、皆さんの人生を変えます。この文章が少しでも皆さんの行動のヒントになれば嬉しいです。



短期

木村 彩花さん
IMT Atlantique語学研修
派遣生

留学は自分の世界を広げる最強の手段!

研修先のIMT Atlantiqueはエンジニア養成のための高等教育機関であり、さまざまな国や地域の留学生がこの研修に参加していました。平日は授業と放課後のイベント、休日は学生同士で小旅行という、3週間しか参加できなかったのが残念なくらい非常に楽しく充実した日々でした。

その中で感じた短期留学の魅力は、原体験ともいえるような新しい気づきが得られること、そして多様なバックグラウンドを持つ学生達との人間関係ができることです。例えば、フランスの授業は演習の時間が多くを占め、学生が積極的に発言することで授業が進んでいくスタイルのため、日本のものよりも対話を重視するよう感じました。また、現地の市場でインタビューをしたり、理系の大学らしく簡単な物理法則を使った仕掛けをグループで作ったりと、かなり実践的なプログラムもありました。これらの経験から、語学は知識を蓄積するだけでなく、誰かに伝えるための生きた言語を学ぶものだという捉え方をするようになりました。

他国からの留学生達との交流も目の覚めるような経験の連続でした。寮生活だったこともあり、ほぼ毎日カラオケやダンスパーティー、スポーツなどの“soirée”と呼ばれる催しがあったので、その度に英語やフランス語でいろいろな学生と話していました。自分の知らない世界を生きてきた彼らの話はどれも新鮮でしたが、お互いの母語や文化・社会・価値観を伝え、知りたいという想いは共通であることを実感し、不思議なつながりを感じました。こうした体験から、今まで自分にとってあまり馴染みのなかったカザフスタンやレバノン、ラテンアメリカの国々といった彼らの出身地がぐっとリアルに感じられる様になりました。そして、自分が無知であり、もっと世界について学びたいという好奇心を持っていることに気づかされました。それは現在の言語学習や、世界情勢・人々との交流への興味に直結しています。



留学は自分の世界を広げる最強の手段です。1mmでも興味があれば、まずは機会に飛び込んでみてほしいと思います。

留学は自分の世界を広げる最強の手段です。1mmでも興味があれば、まずは機会に飛び込んでみてほしいと思います。



短期

石川 慶多さん
アーヘン工科大学サマースクール
派遣生

理工学部生のみんな!実際に海外の理系大学も見てみよう!

プログラムは3週間に渡って行われ、午前中はドイツ語授業、午後は様々な分野、例えば物理や化学、サステナブルモビリティなどのテーマでアーヘン工科大学の教授による講義を受けました。その他、ベートーヴェンの生家があるBonnへの観光や、大学施設での細胞培養実験、巨大な水素燃料実験施設の見学等にも参加できる素晴らしい環境でした。僕は講演などで新しい先生が来るたびに1つは質問をしようと考えているので、現地教授への質問がはつきりと浮かび思い通りに質問できた時は自信になり、一方で化学など自分が疎い分野ではうまく質問できず勉強不足を感じさせられました。

大学から近い寮での生活だったため、放課後や休日は旅行等自由に使うことができました。平日はメンターと一緒に夕食やバーに行ったり、寮の友達とスーパーに行き料理するなど、現地の生活を味わいました。メンターが企画してくれる遊びにも参加しました。アーヘンは大学中心の街の治安が良く、雰囲気も値段もいい飲食店が多いため、夜も安心して街に出ることができます。また友人とのアムステルダムへのバス旅行や、ベルギーの知人宅を訪ねた週末には、パスポートを見せずに電車やバスで簡単に国境をまたぐというヨーロッパでしか味わえない経験をしました。

当時僕は研究室の選択で迷っている時期でしたが、プログラム参加を通してエネルギー分野にも新しい興味が生まれました。このプログラムの良さは、毎日24時間フル活用して現地で過ごせ、日本に興味のあるメンターやその友人など、多くの現地学生と交流できることです。海外を目指そう・異文化を取り入れてみたいなど、様々なことを考えるきっかけにもなるはず。ぜひ夏休みの3週間を使って、いつもの学部生活から一歩踏み出してみてください。



The Experience!

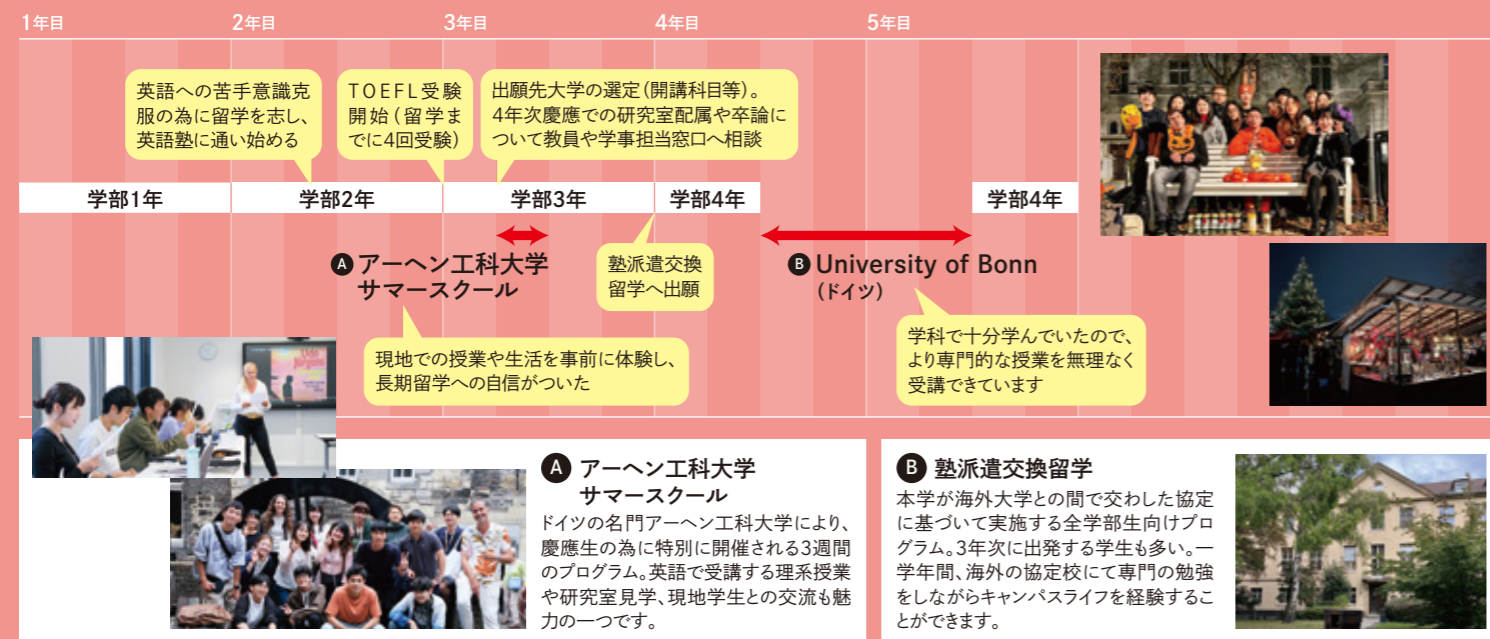
先輩たちの留学スタイル

留学スタイルは十人十色。
先輩達の道のりを参考に、自分だけの可能性を探していきましょう。

Case 1 短期プログラム参加をきっかけに 長期留学へチャレンジ!

短期 塾派遣交換
岡 明香里さん(物理学科)

留学に興味を持って、海外での生活、語学力、学業や就活など、様々な不安があるかと思いますが、それでも、留学での経験は他では得られません。心配なことも不安なことも、一歩踏み出してしまえば案外何とかなります。少しでも興味があれば、ぜひ挑戦してみてください!



Case 3 派遣交換留学を経て ダブルディグリープログラムに参加

短期 塾派遣交換 学位取得
守矢 直樹さん(機械工学科)

家族や先輩の経験談により海外への挑戦を考えるように。様々な準備を重ね、その時々挑戦できるプログラムにチャレンジし続けました。色々な不安があっても、自分が思う留学の「良い面」に目を向けて行動に移せばチャンスは回ってきます。



Case 2 日本・フランスの学位を取得後 研究活動を継続中

短期 学位取得
嶋田 竜己さん(機械工学科)

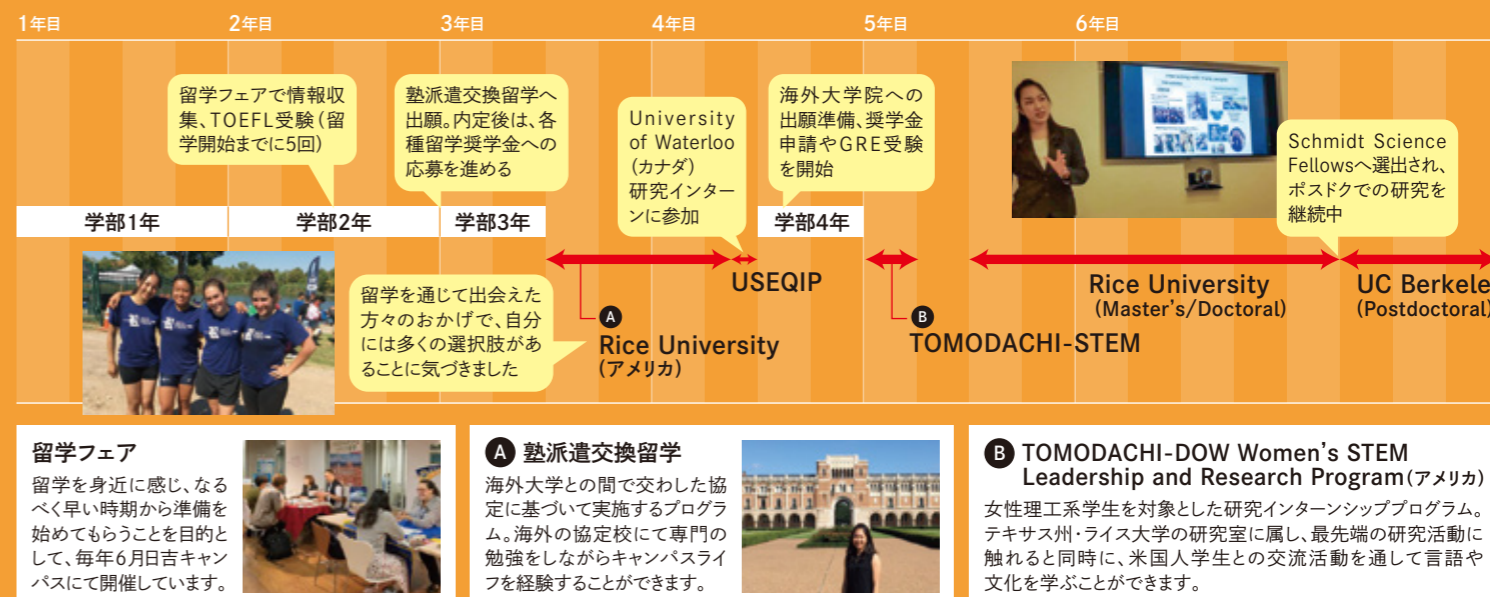
一年次にフランス留学の魅力を知り準備を開始。長期留学ならではの様々な挑戦を経て、海外で「外国人」として生活する貴重な経験ができました。踏み出せば、自信や行動は後からついていきます。なぜ留学したいのか、という気持ちを忘れないで。



Case 4 派遣交換留学をステップとして 海外大学院へ進学

短期 塾派遣交換 海外大学進学
小松 夏実さん(物理情報工学科)

実は理系こそ留学するべきだと思っています! 研究者には英語力が必須ですし、企業においても英語ができるとアクセスできる情報量と機会が増えます。また、私は留学することで将来の選択肢や見える世界がぐっと広がり、人生がより楽しくなったと感じました。もし少しでも興味があれば、ぜひ一歩踏み出してみてください!



留学プログラム

(2026年4月現在)

短期プログラム 夏季

アーヘン工科大学サマースクール

開催地	ドイツ	大学名	アーヘン工科大学 (RWTH Aachen)	実施予定期間	8月中旬～9月上旬(3週間)
対象	学部	募集定員	約20名程度	単位付与	あり
		参加費用目安	約70万円	主催	理工学部

理系の授業を英語で受講、現地学生との交流も魅力の一つ

国際センター主催 短期海外研修プログラム(夏)

開催地	イギリス・アメリカ他	大学名	ケンブリッジ大学、ウィリアムアンドメアリー大学など	実施予定期間	夏季休校中
対象	学部・院(全学部)	募集定員	プログラムによる	単位付与	あり
		参加費用目安	プログラムによる	主催	国際センター

他学部の塾生と留学

IMT アトランティック語学研修

開催地	フランス	大学名	IMT アトランティック	実施予定期間	7月下旬～8月中旬(約3週間)
対象	学部・院	募集定員	10名程度	単位付与	なし
		参加費用目安	開催年度による	主催	協定校

理工系大学でのフランス語研修、世界各国からの学生との交流ができる。DD志望者にもおススメ

シカゴ大学 コンピュータサイエンス学部サマープログラム

開催地	アメリカ	大学名	シカゴ大学	実施予定期間	7月上旬～8月下旬(約8週間)
対象	3・4年生・院	募集定員	1名程度	単位付与	なし
		参加費用目安	約30万円	主催	協定校

シカゴ大学で選ばれるとComputer Science分野の研究室の活動に参加できる

ライス大学工学部交換研究サマープログラム

開催地	アメリカ	大学名	ライス大学	実施予定期間	8月～9月(約2カ月)
対象	3・4年生 (研究分野問わず)	募集定員	6名	単位付与	なし
		参加費用目安	開催年度による	主催	協定校

ライス大学工学部の研究室で研究インターンシップに参加できる

東義大学サマープログラム

開催地	韓国	大学名	東義大学	実施予定期間	8月上旬～下旬(約2週間)
対象	学部・院(全学部)	募集定員	特になし	単位付与	なし
		参加費用目安	開催年度による	主催	協定校

釜山で韓国の言葉や文化に親しむ

SAF 海外大学サマーセッション短期留学

開催地	アメリカ	大学名	UCLA, UC バークレー	実施予定期間	6月～9月(6～12週間)
対象	学部	募集定員	特になし	単位付与	可
		参加費用目安	プログラムによる	主催	外部団体

カリフォルニア大学で授業履修。2nd クォーターを活用して3ヶ月の留学も可能

中谷財団 国際学生交流プログラム NAKATANI RIES (Research & International Experiences for Students)

開催地	アメリカ	大学名	夏季：ジョージア工科大学	実施予定期間	8月上旬～9月下旬(約7週間)
対象	学部	募集定員	若干名	単位付与	なし
		参加費用目安	選抜により奨学生として参加	主催	外部団体

将来、研究の道へ進みたい全国の意欲的な学生が応募

TOMODACHI-DOW Women's STEM Leadership and Research Program

開催地	アメリカ	大学名	ライス大学	実施予定期間	2月～3月(約1カ月)
対象	理工系女子学生	募集定員	10名程度	単位付与	なし
		参加費用目安	選抜により奨学生として参加	主催	外部団体

理工系女子学生を対象とした研究インターンシッププログラム

短期プログラム 春季

ECN フランス語フランス文化研修プログラム

開催地	フランス	大学名	エコール・サントラル・ナント (ECN)	実施予定期間	2月中旬～3月下旬(6週間)
対象	2年生以上・院(全学部)	募集定員	8名	単位付与	あり
		参加費用目安	約20万円	主催	理工学部

理工系大学でフランス語・文化研修。ホームステイも経験できる。DD志望者におススメ

アーヘン工科大学スプリングスクール

開催地	ドイツ	大学名	アーヘン工科大学 (RWTH Aachen)	実施予定期間	2月中旬～3月中旬(3週間)
対象	学部・院(全学部)	募集定員	15名程度	単位付与	あり
		参加費用目安	約60万円	主催	理工学部

ドイツ語の語学研修。大学を中心とした街や他国へのアクセスの良さ、現地学生との交流も魅力の一つ

国際センター主催 短期海外研修プログラム(春)

開催地	フランス他	大学名	パリ政治学院、エッセクス大学など	実施予定期間	春季休校中
対象	学部・院(全学部)	募集定員	プログラムによる	単位付与	あり
		参加費用目安	プログラムによる	主催	国際センター

他学部の塾生と留学

SMART LYON

開催地	フランス	大学名	国立応用科学院リヨン校 (INSA Lyon)	実施予定期間	3月初旬～中旬(約2週間)
対象	学部・院	募集定員	10名程度	単位付与	なし
		参加費用目安	約20万円	主催	協定校

理工系大学でSmart City/IoTやフランス語を学べる

セメスター留学(2～10か月程度)

慶應義塾大学派遣交換留学

開催地	各国	大学名	協定校	実施予定期間	1学年間(10カ月程度)
対象	学部・院(全学部)	募集定員	派遣先による	単位付与	可
		参加費用目安	大学間協定により 学費相互免除	主催	国際センター

全学部の学生が対象、世界約140校の協定校へ1年間留学できるプログラム。主に学部2・3年次の学生が応募

理工学部・理工学研究科 交換研修

開催地	各国	大学名	協定校	実施予定期間	1学期～通年
対象	学部(一部派遣先)・院	募集定員	派遣先による	単位付与	可
		参加費用目安	大学間協定により 学費相互免除	主催	理工学部

理工学部生が対象、約40校の理工学系協定校へ1学期間から留学できるプログラム。主な対象は大学院生ですが、韓国など一部の協定校では、学部生の英語による留学も可能

SSAE: Spring Semester in Aerospace Engineering

開催地	フランス	大学名	国立航空宇宙工学高等学院 (ISAE-SUPAERO)	実施予定期間	1月下旬～5月下旬(約4ヶ月間)
対象	3・4年生・院	募集定員	4名程度	単位付与	可
		参加費用目安	大学間協定により 学費相互免除	主催	協定校

航空宇宙分野では最も優れた学校の1つでの、航空宇宙工学に特化した英語によるプログラム

SAF 海外大学留学(私費留学)

開催地	各国	大学名	各国大学	実施予定期間	数週間～1年程度
対象	学部(全学部)	募集定員	派遣先による	単位付与	可
		参加費用目安	プログラムによる	主催	外部団体

米国等、留学先の選択肢も多数あり

学位取得型(1～2年程度)

ダブルディグリープログラム(学部)

開催地	フランス	大学名	エコールサントラルグループ各校	実施予定期間	計4年間 (開催地:2年間/慶應:修士2年間)
対象	応募時:学部2年生 留学開始時:学部3年生	募集定員	派遣先による	参加費用目安	大学間協定により 学費相互免除
				主催	理工学部

エリート養成教育機関のグランゼコールで、フランス語で学位取得に挑戦

ダブルディグリープログラム(大学院)

開催地	フランス・イタリア・ドイツ・ベルギー・スペイン・スウェーデン	大学名	T.I.M.E. Association メンバー校他	実施予定期間	計3年間 (開催地:1.5年間/慶應:修士1.5年間)
対象	応募時:学部4年生 留学開始時:修士1年生	募集定員	派遣先による	参加費用目安	大学間協定により 学費相互免除
				主催	理工学部

欧州屈指の理工系大学院で、マスタープログラムに入学。英語で2つの学位取得に挑戦

国際インターンシップ

IAESTE 国際インターンシップ

開催地	各国	大学名	各国企業・研究機関	実施予定期間	2カ月～1年間(多くは2～3ヶ月)
対象	2年生以上・院	募集定員	特になし	単位付与	可
		参加費用目安	開催地による	主催	外部団体

理系分野のインターンシップを推進している国際非政府団体が運営するプログラム

理工学部関連講義

グローバルリーダーシップセミナー

開催地	日吉	大学名	世界に通じる国際的な素養を体得することを目的とする。日本語・英語での討論あり	実施予定期間	春または秋学期
対象	学部1,2年生	募集定員	30名程度	単位付与	あり
		参加費用目安	-	主催	理工学部

理工学部履修案内参照

グローバルリーダーシップセミナー実地研修

開催地	韓国・台湾・日本・米国	大学名	実施年度による	実施予定期間	夏季休暇または春期休暇
対象	学部1,2年生	募集定員	派遣先による	単位付与	あり
		参加費用目安	参加費用補助あり	主催	理工学部

「グローバルリーダーシップセミナー」履修者優先

※ 詳細については、募集時に発表される要項の内容を必ず確認してください。

※ 協定校開催の短期研修は上記以外にも多数開催されています(フランス INSA Lyon の INNOV INSA や Supélec の Artificial Intelligence/Industry 4.0 他)。それらを含む外部団体開催のプログラムに参加する際は、内容確認、参加に伴う契約や支払い、その他一切についてはご自身の判断と責任で行ってください。



慶應義塾大学 理工学部 学生課国際担当

〒223-8522 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1

電話:045-566-1468 E-MAIL:ic-yagami@adst.keio.ac.jp

